



家庭教育セミナーを実施しました

11月17日(金)に家庭教育セミナーにて、「子どもの将来の選択肢を広げる声かけとは？～家庭でできるキャリア教育～」をテーマにお話をさせていただきました。

はじめに、「キャリア教育とはなにか」について改めてお伝えし、更に「有松中学校での取り組み例」の紹介をしたのちに、将来についてより深く考えられるようになるための、子どもへの声かけの仕方について、個人やグループで考えました。

1. キャリア教育とは

キャリア教育では、仕事や職業について学ぶことで「職業的自立」を目指すだけでなく「社会的自立」を目指す側面もある点をおさらいしました。

キャリア教育とは？

一人ひとりの「**社会的・職業的自立**」に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通してキャリア発達を促す教育。

出典： 中央職業能力開発協会「各地の学校におけるキャリア教育・職業教育の取組について（概要）」（平成23年1月）

キャリア教育で育成を目指す力（基礎的・汎用的能力）

分野や職種にかかわらず、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力

人と関わる力	自分を 知る・ コントロールする力
課題をみつけ 解決する力	将来を 考える力

出典： 中央職業能力開発協会「各地の学校におけるキャリア教育・職業教育の取組について（概要）」（平成23年1月）

2. 有松中学校での実践例

教育活動全ての場面でキャリア教育を実践しておりますが、特に総合的な学習の時間の中で、各学年でどのような取り組みをしているかをご紹介します。

キャリアナビ通信でも
ご紹介しています♪

今年度の取り組み

1年生 R6校りまつりコラボ企画「プロジェクトA」

今年度の取り組み

2年生 課題解決プログラム（アントレプレナーシップ育成）

※各学年単位の人でも協力を依頼し、職員で協力し、先生がサポートする。様々な取り組みを通じて、キャリア教育の推進を図ります。

今年度の取り組み

3年生 面接関係の授業など

面接の種類①「個人面接」

今年度の取り組み

特別支援学級 企業連携販売学習

3. ワーク（こんなとき、どう声かけをしますか？）

子どもたちからの、将来についての相談例を3つ提示し、保護者の皆さんだったら、どう答えるかを考え、4人グループになってそれぞれの回答を共有しました。

中には、どう答えてあげたらよいか悩む場面があったり、口にはしないものの、ついこう言っちゃいそう、等の本音の気持ちを共有しあったりしました。

ワーク①

私、将来は、漫画家かイラストレーターになりたいんだよね！だって、絵描くの好きだし。

ワーク②

子どもが好きだから、保育士になりたいんだ！

ワーク③

将来の夢とか、やりたいこととかないんだよねみんなは将来の夢、ちゃんと決まっているのに…



ワーク結果を一部ご紹介（こんな声かけの例ができました！）



私、将来は、漫画家かイラストレーターになりたいんだよね！だって、絵描くの好きだし。

キャリアナビの回答

「いいと思うよ！ところで、漫画家とイラストレーターって、絵を描くことは、共通しているけど、大きな違いがあるよね。なんだと思う？」

<保護者の皆様の回答>

- ・ いいね！なんの絵が得意なの？（人物or風景など）
- ・ 経験を深めるために今やれることって何があるかな？
- ・ 自分で描くだけでなく、誰かに見てもらえる場があるといいね！
- ・ 漫画家になるためにはどのような進路があるのかな？調べて教えてね。一緒に考えられたらうれしいな。
- ・ 絵を描くの得意だしいいんじゃない！でも、絵を描く以外のこともする必要があると思うから、色々調べてみようか！

ポイント

「その職業に求められる力」を理解したうえで選択をしていけるように。



絵を描くスキルが求められるのは共通しているが大きな違いは？

漫画家

イラストレーター



ご参加いただいた保護者の皆様の感想



まさしく今息子は中3で、今進路に迷っているのですが、今日のお話であった声かけを心に記憶しながら会話することを心掛けたいです。

キャリアナビゲーターの資料を毎月拝見していて興味をもっていました。とても良い気づきを子どもたちはいただいていると思います。今後もよろしくお願いします。



中3女子の母です。この時期になって、このようなセミナーを受けてもあまり意味がない、手遅れだと思っていたのですが、お話を聞いて、皆さんといろいろな話をして、私だけが悩んでいるんじゃないんだと分かったことが一番の収穫でした。

キャリア教育につながる声かけは、どうやって、どんなふうに生きていきたいか、職業だけではないことだと思いました。答えを伝えるのではなく、子どもが自立してトライ&エラーで考えていく力を育ててあげる声かけを心掛けたいです。



キャリアナビのひとこと

子どもたちへの声かけには、正解や不正解はありません。ついネガティブな意見を言いたくなったり、否定的な言葉がでそうになったり、そんな正直な気持ちについても共有しあいました。

今回当日ご参加が叶わなかった保護者の皆様も、ぜひ、ご自身だったらどんな返答をするか、想像いただけるといいなと思います。

